

埼玉県との活樹イベント 「さいたまWOODマッチング2026」の開催について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2026年8月15日（土）～23日（日）の9日間、埼玉県（知事 大野 元裕）と連携し、本店ビルの地域創生スペース「M's SQUARE」にて、森林資源の活用・木材の利用拡大という「活樹」への気運を醸成するイベントを開催いたしますので、お知らせします。

埼玉県には、県土の約3分の1を占める森林資源があり、このうち人工林の約8割が利用可能な時期を迎えているものの、伐採や木材の活用が十分に進んでいないことが課題となっています。伐採・活用が行われず成長しすぎた木は、温室効果ガスである二酸化炭素の吸収力が弱まり、温暖化防止の役割を発揮しにくくなると言われています。

こうした状況のなか、埼玉県では森林資源の活用・木材の利用拡大を図る「活樹」の重要性の発信・理解促進に努めています。

当行ではこれまで、「第75回全国植樹祭」（2025年5月）への協賛・PR協力など、森林保全・木材の利用拡大を意識した取組みを展開してまいりましたが、「活樹」の主旨に賛同し、取組みの一層の拡充を図っていくこととしております。

今般の活樹イベントは、こうした取組みの一環となるもので、県産木材を使用したバラエティ豊かな製品を展示するとともに、次世代を担う子どもたちが森林の恵みや大切さを楽しく学べる「木育体験ワークショップ」を実施します。

加えて、県産木材の利活用に関する市町村向け情報交換会を開催するなど、幅広いアプローチで「活樹」への気運醸成に貢献してまいります。

《「さいたまWOODマッチング2026 in M's SQUARE」概要》

期	間	2026年8月15日（土）～23日（日）
会	場	本店2階地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）
プログラム	一般向け	さいたま県産木製品展示会 8月15日（土）～23日（日） 9:00～17:00 ・県産木材を使った製品や活樹を学ぶ展示を行います
	子ども向け	木育体験ワークショップ 8月15日（土）、16日（日） 10:00～16:00 ・木製ジャングルジムの組立て・解体を体験できます ・ヒノキのお箸や木のお花など、木のものづくりを体験できます ・木の床を敷き詰めたコーナーで積み木や木のおもちゃで遊べます
	市町村向け	県産木製品情報交換会 8月21日（金） 13:00～16:00 ・市町村と木製品取扱事業者をつなぐ情報交換会

以上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 地域価値創造室 郷 大助
TEL (048) 641-6111（代表）

「埼玉の木にふれ、活樹を体験！」

参加費
無料

&「さいたま県産木製品展示会」

埼玉県の面積の約3分の1は森です。

森は、みんなで遊びに行ける場所であり、生活で使う木を育てる場所でもあります。

そして空気や水をきれいにしてくれる、とても大切な役割も。

木を使いながら、自分たちの住む町のことや、森のはたらきを楽しく学べる9日間です。



木育体験WS

8月15日(土)、16日(日)

10:00~16:00(※16日は15:30まで)

※保護者の方とご参加下さい

ワークショップは
当日先着順で
受け付け

くむんだー 組み立て解体ワークショップ

木製ジャングルジム「くむんだー」を組み立てて解体するまでのワークショップ。ヘルメットをかぶり、木槌を握って大工さん気分で「くむんだー」を組み上げよう！

所要時間は1時間程度。

1日3回開催します。

(10:30~/13:00~/14:30~)

※対象は5歳以上



木のものづくりワークショップ

ヒノキのお箸づくり、木のお花づくり、木のシールづくり、好きなワークショップを体験できます。随時開催ですが、途中順番にお昼休みが入ります。

※対象は3歳以上

木のおもちゃ広場

木の床を敷き詰めたコーナーで、つみきや木のおもちゃで遊べます。

※対象は3歳未満のお子様まで

さいたま県産木製品展示会

8月15日(土)~23日(日)

9:00~17:00

埼玉県内で伐採された木材を使った製品の展示を行います。期間中、簡単なアンケートにお答えいただいた方に県産木製品のノベルティをプレゼント。

特に、8/21(金)13:00~15:30は、たくさんの木製品を展示します。ぜひご来場ください。



会場

M's SQUARE (武蔵野銀行本店ビル2F)

大宮駅西口よりペDESTリアンデッキ徒歩5分 https://www.musashinobank.co.jp/ms_square/

主催：埼玉県 協力：武蔵野銀行 問合せ先：埼玉木育フォーラム 080-4616-8654/info@mokukids.net